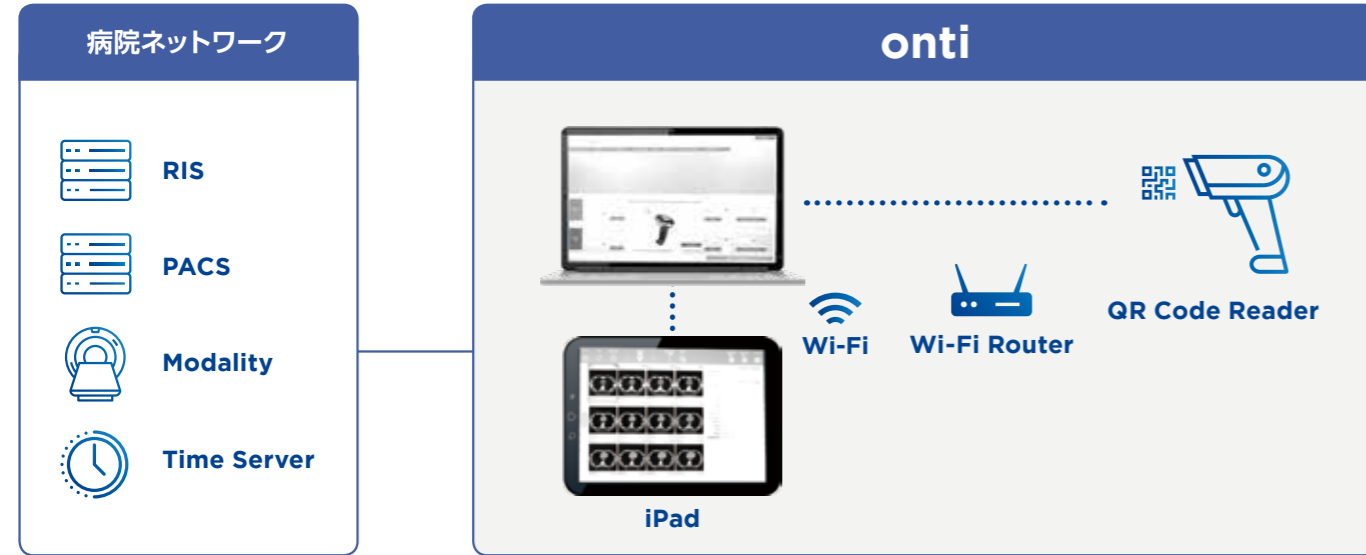


病院ネットワークに対応

国際標準に対応しており、病院ネットワークに接続後、速やかに利用開始できます。
また、教育・研究利用にも有用です。



国際標準規格に準拠

IHE (Integrating the Healthcare Enterprise) が定める、REM (放射線被ばく監視) / REM-NM (核医学の放射線被ばく監視) に準拠して開発されています。医療被ばく管理に利用される DICOM 規格である、RDSR (放射線量構造化レポート)、さらに核医学分野での、RRDSR (放射性医薬品の放射線構造化レポート) にも対応しています。

商品ラインナップ

	REM	Safety	Quality	REM-NM / PT	REM-NM / SPECT	PC	QRコードリーダー	Wi-Fiルーター	iPad
onti-medical safety	●	●	●	●	●	○	○	○	○
onti-basic	●	●	●	○	○	○	○	○	○
onti-np	●	○	●	●	●	○	○	○	○
onti-n	○	○	○	○	●	○	○	○	○

- REM (CR、DX、MG、PX、RF、SR、XAの線量指数、CTのSSDE自動計算、CTの線量指数)
- Safety (BDUS、IVUS、MR、USの安全指標)
- Quality (CTの水ファントム)
- REM-NM / PT (PET-CTの画質指標)
- REM-NM / SPECT (核医学の実投与量、放射性薬剤管理、帳票などの電子化)

AP2092(1000)

※記載の社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。※商品の仕様は予告無く変更する場合があります。

URL ▶ www.imageone.co.jp/ E-mail ▶ med-info@imageone.co.jp



その先に行く被ばく線量管理を、
日々の検査に。



医療被ばく線量の 記録、評価、最適化を支援。 管理の見える化で 日々の業務を支えます。

放射線・放射能を利用した画像検査に幅広く対応した
従来にない医療被ばく線量管理システムonti。

通常のX線検査から、核医学の投与量、線量管理までを
網羅した線量管理システムとなります。

ontiは線量の記録だけでなく、

「評価」「最適化」へのご支援、日々の検査業務の支援、

電子化によるシームレスな情報共有を行うことで、

業務効率の向上、検査品質の向上などをトータルに実現します。

国際標準化 (IHE REM/REM-NM) に準拠し、先を見据えた

ontiで今後の医療被ばく線量管理業務を強力に支援いたします。

日々の画像診断に影響を及ぼさない線量レベルの発見、その

レベルを維持した検査を行っていただくため、

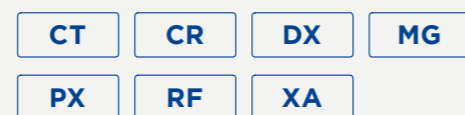
「現状把握」「解決支援」「結果確認」をスマートにした情報

システムのご利用を追求し、ontiはこれからも発展します。



放射線検査の 被ばく線量管理

CT検査装置をはじめとする放射線検査装置に幅広く対応、利用環境に応じて最適な
組み合わせによるontiの導入が可能です。



核医学検査の 被ばく線量管理

ontiは線量管理システムとして国内でも数
少ない核医学分野の線量管理・投与量管理
に対応。複雑な核医学検査業務の作業
効率化、正確な投与量管理、検査の評価・
最適化、さらには医療安全へ貢献します。



REM 放射線被ばく監視

SSDE204 SSDE220を瞬時に自動計算 CT

個人体格を考慮した新たな医療被ばく線量指標 (SSDE204 SSDE220) を、
最新の画像工学技術を駆使して瞬時に計算します。また、過去の撮影データ
も遡って検証することが可能です。

線量指数 CT

CTの医療被ばく線量管理に利用するCTDIvol、RDSR (DLP等) の送受信が
可能で、関連情報を表示します。

線量指数 CR DX MG PX RF XA

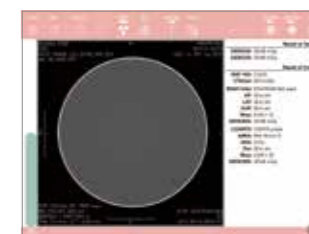
CR(コンピュータX線撮影装置)、DX(X線透視撮影装置)、MG(マンモグラフィ)、
PX(パノラマX線撮影装置)、RF(透視撮影装置)、SR、XA(アンギオグラフィ)
などの面積線量積 (DAP) や各種線量指数を表示します。



Quality 検査品質のチェック

水ファントムの画像解析 CT

自動ROIによるノイズ (SD値) など、X線CT装置用水ファントムの画像解析をJIS規格に
基づき簡単な操作でグラフ化。異常が視覚的に把握できます。始業時点検が短時間で
行え、安心・安全な検査を支援します。



REM-NM 核医学における被ばく監視

雑音等価係数 (NEC) の自動算出 PT

PET/CTの装置のカウンタデータを利用し、画質評価の物理学的
指標であるNEC (NECpatient、NECdensity) を素早く算出
します。これまでの手計算では非常に負荷のかかる作業をシステム
で支援することで多くの臨床検査画像の分析が可能になります。
投与量と画質のバランスを統計的に視覚化することで、薬剤投与
量のコントロール等の最適化を支援します。



REM-NM SPECT NM

線量指標

実投与量を自動計算し、表示します。

放射性薬剤管理

情報の電子化により、使用履歴、
投与量 (前後、実投与量) の把握
が正確・効率的に行えるよう
になります。

情報のデジタル化を 推進

これまで手書きに頼っていた核医学業務に関する情報を電子化。
製造番号を含む帳票管理、他社帳票システムとの情報連携、
電子化保存と書き出しが容易に行えます。



放射性薬剤*をQRコードで管理

薬剤名、投与量などの情報をQRコードで読
み取って電子的に管理します。万一の投与
ミスを防ぎ、より安全な検査を可能にします。

*富士フイルム富山化学、日本メジフィジックスの
両社の薬剤に対応



Safety 安全指標

超音波、MR検査の安全指数 BDUS IVUS MR US

MRI、BDUS (超音波骨密度測定装置)、IVUS (血管内超音波検査)、US (超音波診断装置) などの安全指数表示に対応。
TI、MI、SAR、FlipAngle、db/dfなどの関連情報を表示します。